第46回近畿高等学校総合文化祭兵庫大会
将棋部門実施細目

１　開催日時　令和８年11月14日（土）　12:00～17:00
15日（日）　９:00～14:00

２　会　　場　灘高等学校　体育館
〒658-0082　兵庫県神戸市東灘区魚崎北町８－５－１
TEL　078-411-7234　　FAX　078-411-7244
URL　https://www.nada.ac.jp/

【将棋部門担当者】
〒658-0082　兵庫県神戸市東灘区魚崎北町８－５－１
灘高等学校内
藪本　勝治　（やぶもと　かつはる）
TEL　078-411-7234　　FAX　078-411-7244
Mail　kinki-soubun-sgi@hyogo-c.ed.jp

３　日程・次第

(1)　日　　程　　令和８年11月14日（土）
11:00～12:00　　受　付
12:00～12:20　　開会式
12:30～17:00　　対　局
（14:00～17:00　　交流会［指導対局、交流対局］）
令和８年11月15日（日）
９:00～９:20　　受　付
９:30～13:00　　対　局
（９:30～13:00　　交流会［指導対局、交流対局、大盤解説］）
13:30～14:00　　閉会式

(2)　次　　第

・開会式

１	開会のことば	
２	あいさつ	第 46 回近畿高等学校総合文化祭兵庫県実行委員会　将棋部門部長
３	歓迎のことば	第 46 回近畿高等学校総合文化祭　将棋部門　生徒代表
４	講師紹介	
５	選手宣誓	兵庫県選手代表
６	対局上の注意	
７	閉会のことば	
８	諸連絡	

・閉会式

1　開会のことば
2　成績発表・表彰
3　あいさつ　　第 46 回近畿高等学校総合文化祭　将棋部門　部門部長
4　講評　　日本将棋連盟棋士六段　森本　才跳
5　お礼のことば　　第 46 回近畿高等学校総合文化祭　将棋部門　生徒代表
6　第 47 回近畿高等学校総合文化祭京都大会　開催府生徒代表あいさつ（京都府）
7　閉会のことば
8　諸連絡

4　講　　師

横山　友紀　（日本将棋連盟　棋士四段）
森本　才跳　（日本将棋連盟　棋士四段）
炭崎　俊毅　（日本将棋連盟　棋士四段）
島本　亮　　（日本将棋連盟　棋士四段）

5　参加校一覧

府県名	学校名		参加校数
京都府	洛南高等学校	立命館宇治高等学校	10 校
	京都共栄学園高等学校	京都府立洛北高等学校	
	京都府立桃山高等学校	洛星高等学校	
	京都府立福知山高等学校	龍谷大学付属平安高等学校	
	Ｎ高等学校京都四条烏丸キャンパス	京都府立清明高等学校	
徳島県	徳島文理高等学校	徳島県立阿南光高等学校	５校
	徳島県立城南高等学校	徳島県立城ノ内中等教育学校	
	徳島市立高等学校		
大阪府	近畿大学附属高等学校	大阪星光学院高等学校	11 校
	清風高等学校	大阪府立北野高等学校	
	興國高等学校	高槻高等学校	
	大阪府立天王寺高等学校	大阪府立茨木高等学校	
	関西大学高等部	大阪府立住吉高等学校	
	大阪府立春日丘高等学校定時制の課程		
滋賀県	滋賀県立彦根東高等学校	立命館守山高等学校	４校
	滋賀県立草津高等学校	滋賀県立湖南農業高等学校	
奈良県	東大寺学園高等学校	奈良育英高等学校	６校
	西大和学園高等学校	天理高等学校	
	育英西高等学校	奈良県立郡山高等学校	
和歌山県	和歌山県立桐蔭高等学校	和歌山信愛高等学校	８校
	和歌山県立田辺高等学校	近畿大学附属和歌山高等学校	
	和歌山県立粉河高等学校	開智高等学校	
	和歌山県立橋本高等学校	和歌山県立海南高等学校	
三重県	高田高等学校	三重県立四日市南高等学校	８校
	暁高等学校	三重県立四日市高等学校	
	三重県立相可高等学校	三重県立津高等学校	
	三重県立桑名工業高等学校	三重高等学校	

府県名	学校名		参加校数
福井県	福井工業高等専門学校	福井県立勝山高等学校	５校
	福井県立藤島高等学校	北陸高等学校	
	敦賀気比高等学校		
鳥取県	鳥取県立鳥取湖陵高等学校	米子北斗高等学校	５校
	鳥取県立鳥取西高等学校	鳥取県立米子東高等学校	
	鳥取県立鳥取工業高等学校		
兵庫県	雲雀丘学園高等学校	灘高等学校	９校
	白陵高等学校	兵庫県立姫路西高等学校	
	甲南高等学校	兵庫県立明石清水高等学校	
	兵庫県立尼崎小田高等学校	兵庫県立小野高等学校	
	兵庫県立宝塚北高等学校		

【将棋部門連絡事項】

１　進行表

11月14日（土）　11:00～12:00　受付【体育館入口】
12:00～12:20　開会式【以下、体育館】
12:30～　予選１局目
13:30～　予選２局目→勝者（チーム）は報告時に決勝トーナメントの抽選
14:30～　予選３局目→勝者（チーム）は報告時に決勝トーナメントの抽選
15:40～　決勝トーナメント１回戦
（14:00～17:00　交流会［指導対局、交流対局］）
（15:00～16:00　各府県事務局会議【東館大会議室】）

11月15日（日）　９:00～９:20　受付【体育館入口】　対局場【東館大会議室】
９:30～　準々決勝（団体戦は準決勝）
10:40～　準決勝（団体戦は決勝）
11:50～　決勝
（９:30～13:00　交流会［指導対局、交流対局、大盤解説］【体育館】）
13:30～14:00　閉会式　【体育館】

２　競技種目

(1) 男子団体戦　各府県１校（チーム）３名及び補欠
(2) 女子団体戦　各府県１校（チーム）３名及び補欠
(3) 男子個人戦　Ｓ級　（各府県２名以内）
Ａ級　（各府県２名以内）
Ｂ級　（各府県２名以内）
(4) 女子個人戦　Ｓ級　（各府県２名以内）
Ａ級　（各府県２名以内）

○個人戦と団体戦（補欠も含む）を兼ねて出場はできません。
○男女団体戦と男女個人戦Ｓ級において、前年度優勝府県は参加人数を２倍まで増やせることとします。
○全ての種目において、開催府県は参加人数を２倍まで増やせることとします。
○団体戦については、補欠生徒の登録を２名まで認めます。
○補欠登録をしていない生徒の出場は認めません。

３　競技方法

(1) 予選

① ４名（団体戦は４チーム）一組でリーグ戦を行います。
１局目の勝者同士で２局目を行い、その勝者は予選を通過。
１局目の敗者同士で２局目を行い、その敗者は失格。
１勝１敗となった者（チーム）同士で３局目を行い、勝者は予選通過、敗者は失格となります。

② 出場者（チーム）数の関係で３名（３チーム）になる組が出た場合、不戦勝があります。

③ 予選では同一府県同士が同じ組に入らないように抽選します。

④ 抽選は主催者が行い、出場校及び各府県将棋専門部事務局にメールで通知します。

(2) 決勝トーナメント

２連勝（不戦勝を含む）で通過した者（チーム）同士が１回戦で対戦しないようにします。

(3) 団体戦について

① 登録メンバーの同一番号の対戦とします。登録には３名以上が必要です。

② ２人以上勝ったチームが勝ちチームとなります。（相手の欠場による不戦勝を含めます。）
同じ番号の選手が両チームとも欠場し、かつ対局結果が１勝１敗となった場合は、抽選で勝ちチームを決定します。

(4) ルール

① 日本将棋連盟のルールに従います。

② 先手後手の決定は振り駒で決めます。団体戦は主将が振り駒をし、副将以下交互に先後となります。

③ 待った（駒から手を離したら変更できません）・助言・批評は厳禁です。

④ 二歩その他反則は即負けとなります。反則の指摘をできるのは対戦者だけです。指摘がない場合はそのまま対局が続きますが、指した直後でなくても盤面に証拠が残っている場合（二歩、行き所のない駒など）は指摘できます。投了後の反則の指摘は無効です。

⑤ 対局には対局時計を使用し、持ち時間 15 分、使い切り後は 30 秒の秒読みとします。秒読みは対局時計の秒読み機能を使用し、表示窓の数字が０になったら負けになります。対局時計の置き場所は後手が決定できます。時計は指した手で押さねばなりません。

⑥ 千日手は、１回目は先後交代で指し直します（連続王手の千日手は、王手をした方の負け）。指し直し局の持ち時間は、原則として残り時間のままで、時計の位置は変更しません。秒読み中の指し直しは、最初から 30 秒の秒読みとします。２回目の千日手は、抽選で勝敗を決めます。

⑦ 持将棋は、27 点制（大駒５点、小駒１点）で 27 点に満たない方が負け、同点の場合は後手の勝ちです。また入玉宣言法を採用します。

⑧ 規定の時間が過ぎても、対局が終了しない場合、勝敗を審判長が判定する場合があります。

⑨ その他の問題が生じた時は、審判員の判定によります。

⑩ 団体戦で補欠の選手が出場する場合は欠場者の位置にそのまま補充してください。参加申込書みのオーダー順と変更がないようにしてください。また、チームに欠員が生じた場合は、その対局は不戦敗とします。

(5) 進　行

① 対局の合図があっても相手が現れない場合、振り駒を行い、先手番なら一手指し、後手番なら指さずに対局時計を押してください。

② 対局が終了したら、速やかに勝者（団体戦は３局終了後に勝ちチームの主将）が進行本部まで報告してください。感想戦はその後でお願いします。

③ 問題が生じたときは、盤面を崩さずに時計の中断ボタンを押し、速やかに審判員まで申し出てください。

４　交流会

指導対局　　横山　友紀　（日本将棋連盟　棋士四段）
　　森本　才跳　（日本将棋連盟　棋士四段）
　　炭崎　俊毅　（日本将棋連盟　棋士四段）
　　島本　亮　　（日本将棋連盟　棋士六段）
交流対局　　担当のほうで対戦相手を組みます。また、敗者同士による自由対局もできます。
大盤解説　　プロ棋士による、男子個人戦Ｓ級決勝戦の同時大盤解説を予定しています。

５　審　判

（審判長）　　横山　友紀　（日本将棋連盟　棋士四段）
（副審判長）　森本　才跳　（日本将棋連盟　棋士四段）
（審判員）　　将棋部門実行委員

６　表　彰

各種目の優勝、準優勝、第３位（２名または２校）の表彰を行います。

７　諸連絡

(1) 参加校への連絡事項及び諸注意

① 対戦者の迷惑となるような行為は絶対に慎んでください。
② 対局場では携帯電話、スマートホンの電源は切るか、マナーモードにしてください。
③ 観戦時は、対局の妨げにならないことを常に意識してください。
④ 写真撮影は対局の妨げとならないよう、なるべく対局開始前にお願いします。また、大会中、撮影した写真を、本人の許可なくＳＮＳ等にアップすることは、固く禁じられています。あくまでも、個人間同士の限られた範囲内で共有するにとどめて下さい。ただし、大会本部の記録係が「記録集」の作成のために、撮影することは、ありえます。その際も、撮影に配慮を要する場合は、事前に申し出て下さい。
⑤ 対局場での飲食は、飲み物のみ認めます。食事は外食していただくか、観戦席または控室（東館視聴覚教室）にてお願いします。
⑥ ゴミについては、各自でお持ち帰りください。
⑦ 会場の駐車場は使用禁止です。公共交通機関にてお越しください。

(2) 救　護

① 救護が必要な場合は、近くの係員までお申し出ください。
② 各会場から医療機関への移送には、参加校関係者の付き添いをお願いします。
③ 医療機関における医療費及び移送費等、受診にかかる費用は、受診者の負担となります。
④ ＡＥＤの設置場所　西館スロープ下にあります。

(3) 事務局会議

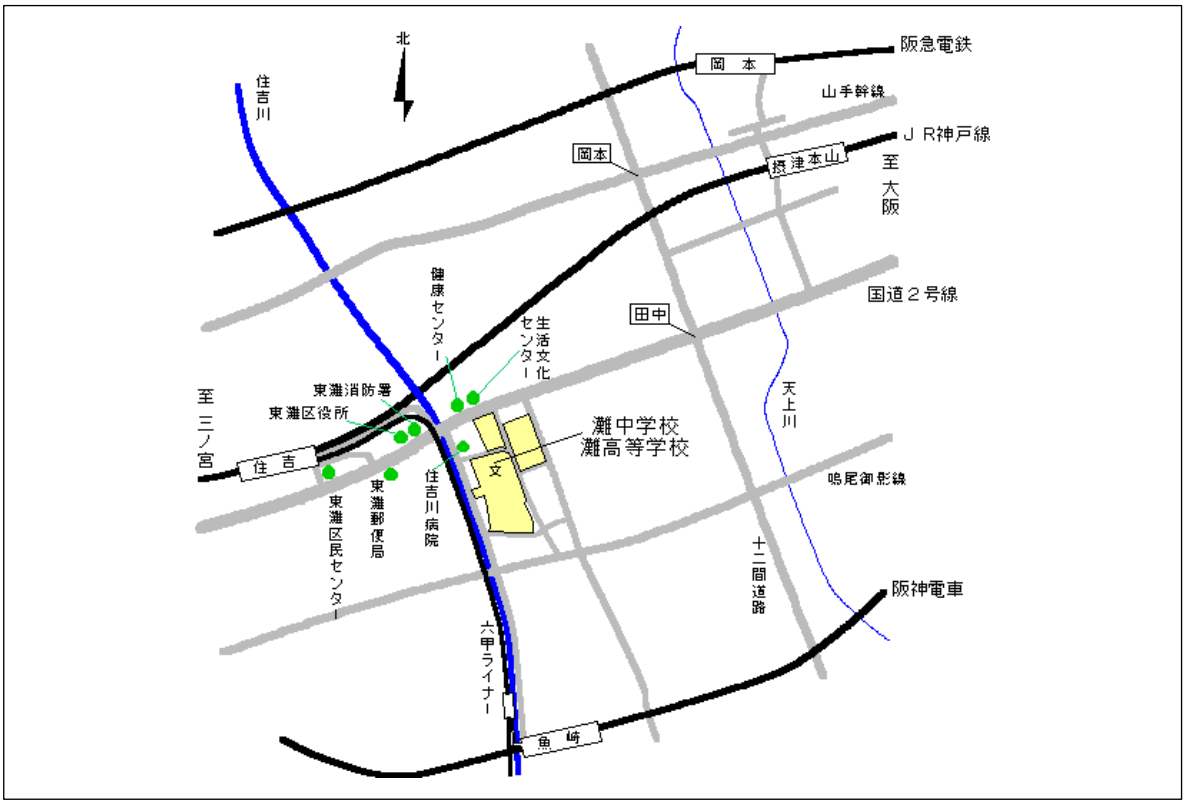
日時　　令和８年 11 月 14 日（土）　15:00～16:00
場所　　東館大会議室
参加者　　各府県の将棋部会事務局員またはその他の代表者
内容　　１）第 46 回兵庫大会の準備・運営について
　　２）第 47 回京都大会の概要について
　　３）質疑応答

８　会場案内

（1）会場アクセス

ＪＲ住吉・阪神魚崎から徒歩 10 分

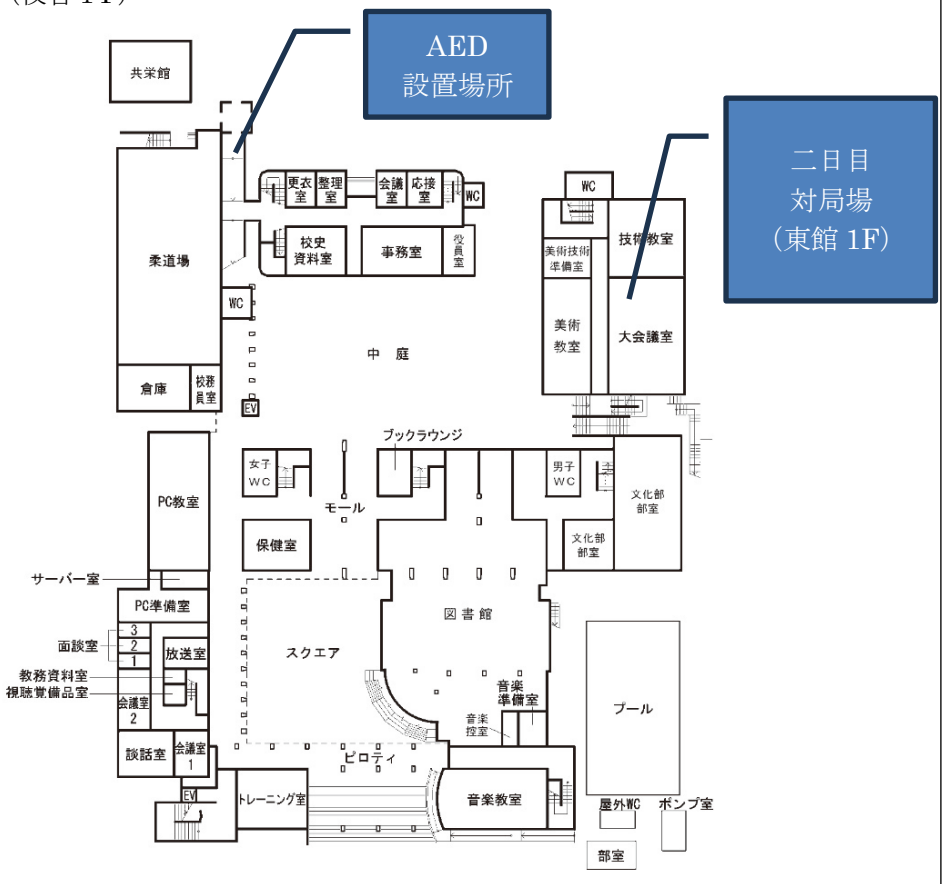
阪急岡本から徒歩 25 分



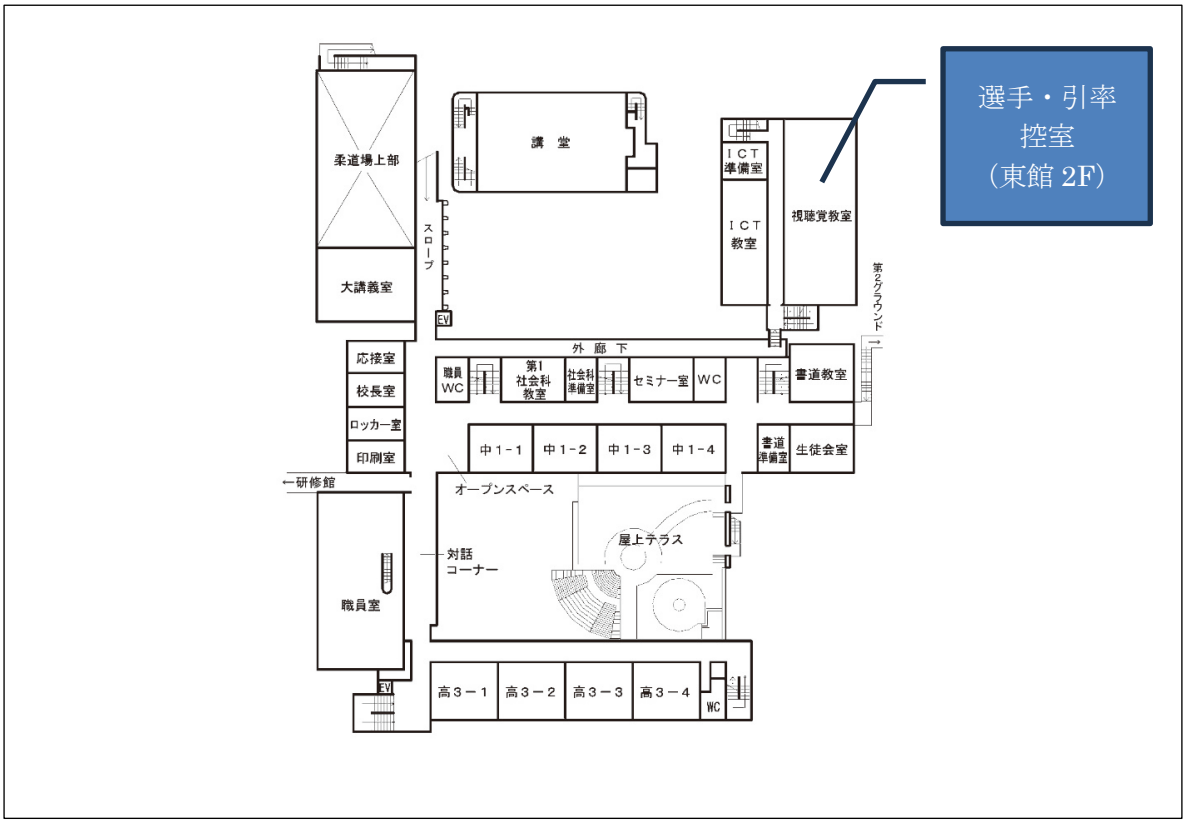
(2) 館内図


会場
国道２号線
硬庭コート
軟庭コート
体育館
住
吉
川
共栄館
第２グラウンド
二日目
対局場
駐車場
西館
本館
東館
１号館
研修館
３
号
館
図書館
プール
２号館
N
第１グラウンド

（校舎１F）


AED
設置場所
二日目
対局場
（東館 1F）
共栄館
更衣室
整理室
会議室
応接室
WC
校史資料室
事務室
教員室
柔道場
WC
中　庭
倉庫
校務員室
EV
WC
技術教室
美術技術準備室
美術教室
大会議室
ブックラウンジ
女子WC
男子WC
文化部部室
モール
PC教室
保健室
文化部部室
サーバー室
PC準備室
図書館
面談室
3
2
1
放送室
スクエア
教務資料室
視聴覚備品室
会議室2
音楽準備室
音楽控室
プール
談話室
会議室1
ピロティ
EV
トレーニング室
音楽教室
屋外WC
ポンプ室
部室

(3) 館内図（校舎２F）


選手・引率
控室
（東館 2F）
柔道場上部
講　堂
ＩＣＴ
準備室
ＩＣＴ
教室
視聴覚教室
スロープ
大講義室
EV
第２グラウンド
外　廊　下
応接室
校長室
ロッカー室
印刷室
職員
WC
第1
社会科
教室
社会科
準備室
セミナー室
WC
書道教室
中１－１
中１－２
中１－３
中１－４
書道
準備室
生徒会室
←研修館
オープンスペース
屋上テラス
対話
コーナー
職員室
EV
高３－１
高３－２
高３－３
高３－４
WC